



ゆう

発行
シャープ社友会本部
大阪市阿倍野区長池町22-22
シャープ(株)
総務部 CSG気付
TEL 06(6621)1221
ホームページ
「シャープ社友会」で検索



写真：中上治美さん

ぐらり出かけよう!

秋の一日 錦秋の箕面公園へ……

箕面公園は、滝と紅葉で知られていますが、大阪市内からは電車で30分程度とアクセスもよく、春は新緑、夏は納涼でも、多くの人々に親しまれています。

中でも秋の紅葉は絢爛豪華で見応えがあります。滝から奥へ歩くと、勝尾寺に出ます。勝尾寺は高野山真言宗

の寺院で、「勝運の寺」「勝ちダルマ」の寺としても有名です。

箕面公園へのアクセス

- 電車：阪急箕面線「箕面駅」から北へ、公園入口まで約400m、滝まで徒歩約1時間。
- 車：新御堂筋～国道171号～牧落交差点右折～箕面駅

Page Guide

私の今日この頃

8 ページ



趣味の拡大で 今日も一日元気です

長生 幸弘さん (No. 2348)

「定年後は元気で楽しい毎日を送ろう」と次々と趣味を拡大、今ではゴルフ・囲碁・マジックをメインに、太極拳・家庭菜園・旅行・釣り・野球観戦・オカリナ演奏等、多彩な趣味で忙しい毎日ながら、健康で充実した毎日を送っておられます。

総合文化祭 開催 & 同好会と楽しい仲間達

2 ページ
1
7 ページ



社友会結成35周年を記念して、去る9月9～11日、八尾市文化会館ブリズムホールで盛大に開催されました。全23の同好会が趣向を凝らした活動成果の展示を行うと共に、別室ではミニ教室や実演、更には落語やマジック・ハワイアン演奏等、様々な演技が披露され、訪れた人達を楽しませてくれました。



ひとり言

「別れは 明日の為にある」

突然 会社の後輩から電話があった。「今回のリストラで会社を辞めることになりました」と云う。いつもなら「早まるな!もう少し考えてから決めるように、途中退社で後悔している仲間をたくさん知っている……」と思い留めてきた。しかし、今回だけは「ただ、そうか!」と云うだけで慰めの言葉も咄嗟には出てこなかった。

長い会社生活では、職場の異動、転勤、定年などで、何度も「出会いと別れ」の場に立ち会ってきた。そして、色紙にこんな言葉を書いた。

「別れは突然にやってくる。でも、別れは終わりではない、別れは明日のためにある」と、別れ行く仲間を励ましてきた。今回はこんな言葉もでてこない。たまらなく悔しく口惜しい。会社は今、とてつもなく厳しい状況にある。ただ、どんなに苦しい状態にあっても、働く仲間のやる気、モチベーションが高ければ会社は必ず立ち直る。経営陣がやるべきことは、経費削減の経営改革だけではない。社員のやる気を巻き起こす手を打ち出すことだ。これまでも、幾度となく厳しい時はあった。それを乗り越えたのは「目指す旗印のもとに、社員の熱い思いと行動力を結集してきたからだ。」目指す旗印も示さず、社員のやる気も引き出せない経営陣はいらない。本社を売る勇気があるなら、社員のやる気を引き出せ。

みんなの力で、この難局を乗り越えてほしい。……合掌 HKひでと

シャープ社友会結成35周年記念



「総合文化祭」開催される

27年9月9日～11日

社友会結成35周年記念行事の一環として、第2回総合文化祭が八尾市文化会館プリズムホールで開催されました。23同好会と社会貢献委員会の協賛で、各々のブースを設け活動内容を紹介しました。また一部の同好会では別室で入門ミニ教室が開催された他、個人の趣味として活躍して居られる「落語」、「仏画」、「マジック」、「ハワイアンバンド」、「ペンシルバルーン」、「ギター演奏」、現役時代

米国の骨董品店で見つけた”エジソンの蓄音機”聴き比べなど、また「歩こう会」ではJR八尾駅及び近鉄若江岩田駅から、大阪夏の陣所縁のコースを歩いて、プリズムホールに結集するというパフォーマンスも行われました。このような多彩なイベントで各会場とも満員御礼の盛況でした。3日間の延べ来場者数は596名でした。以下各々の模様をスナップ写真で紹介します。



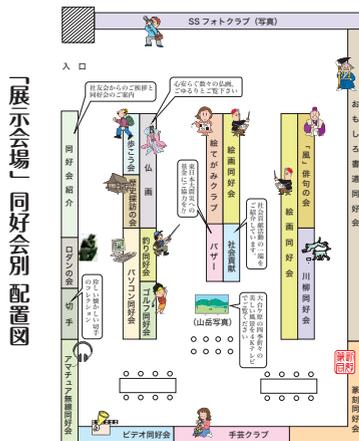
会場のプリズムホール



御手洗会長の開会挨拶



八尾市長もご見学



会場風景



バザーコーナー

イベント会場風景



パターレッスン



「歩こう会」・「歴史探訪の会」大阪夏の陣所縁のコースを歩く



書道入門



仏画入門



ペンシルバルーン



詩吟クラブとのコラボによる太極拳演武



ギター演奏



マジック



エジソンの蓄音機 聴き比べ



パソコン入門



囲碁入門



天神亭 酔仙氏による落語会



フラダンスとハワイアンバンド



篆刻入門

私と同好会のたのしい仲間たち

個人の同好会との繋がり・楽しさ・面白さを紹介します。



SSフォトクラブ SSフォトクラブで 写真の腕前をみがく

後藤忠臣さん
(No. 4211)

退職後、パソコン教室の講師・家庭菜園・愛犬との散歩等で過ごしていました。友人の薦めで一眼レフデジカメを購入し、自己流で写真を楽しんでいましたが或る日、元職場の仲間から社友会 30 周年記念展示会の案内を頂き、プリズムホールに出かけました。

各同好会の展示を見る内に SS フォトクラブの展示コーナーで足が止まりました。友人から「自己流から一歩前進する為、写真クラブで写真の基礎から学んだら」と言われていましたが、何処の写真クラブにするか迷っていた私は即入会を決めました。

初心者の私を先輩会員の皆様は温かく迎えて頂き以降5年間SSフォトクラブのお世話になっています。写真の腕前はまだまだですが、以前写した写真と比べると構図や光の当たり方など例会で、先生から教わった事が反映出来ていると実感出来ます。友人からも「最近エエ写真が多くなったね」と言われています。

ホームページで社友あれこれメッセージ

2013年からは社友会ホームページの編集にも携わっ

ています。デザイン的にはまだまだですが、内容や機能面では充実した出来だと自負しています。私が担当の「社友あれこれメッセージ」は、この2年半で144件の投稿があり月平均で約5件の記事をアップした事になります。

社友あれこれメッセージは「皆様の活躍されている姿を会員に紹介し、共感と勇気を呼び起こす」と言う主旨で運営しています。投稿された原稿を編集していると、会員の皆様の活き活きした生き方に学ぶ処が大きいです。編集を通じ新たな情報が得られるので、社外の友人にも紹介しています。

二つの社友会活動を通じて感じるのは、新しく入会されてくる会員と昨日まで机を並べた仲間の様にすぐに仲間になれる事です。「同じ釜の飯を食った仲間」という意識が自然とそうさせるのでしょうか。同好会に入会されて充実した仲間を作りましょう。



歴史探訪の会 史跡にロマンを求めて

澤田謙治さん
(No. 4888)

歴史が好きで現役の頃からあちこちの史跡を一人で訪ねていましたが退職を機に「歴史探訪の会」に入会しました。同会では一人で訪れるのと違って地域のガイドさんや寺院・神社の関係者の方、知識豊富な先輩会員や郷土史研究家の方からの説明が聞けます。

ガイド本等では中々知る事が出来なかった知識や裏話しも聞けますし、時には普通は立入る事の出来ない場所に特別に入る事が出来たりします。

会員の方々と歴史の話題に限らずいろいろな事を話しながら楽しく史跡巡りに参加しています。

作家の井沢元彦氏は自身の著で日本の歴史学の欠陥の一つとして「史料至上主義」を挙げておられます。史料として残っていないものはそれに対応する事実が歴史上存在しなかったと云う考え方です。

この点には少なからず賛同しています。学校で学んだ歴史や定説として伝えられている歴史の事象が実は真実ではなかったかも知れません。

今年7月の例会では明智光秀ゆかりの大津・坂本を訪れました。本能寺の変は明智光秀の私怨によると

というのがこれまでのテレビドラマ等での通説のようですが、証拠はないものの朝廷陰謀説、足利義昭陰謀説など様々な説があります。

四百数十年前に明智光秀は坂本城でどんな事を考えていたのだろうか、織田信長を本能寺で討つ決心をした理由は何だったのか、そんな事を考えながら坂本城址を訪ねるのも楽しいものです。

時代を溯るほどに残された史料は限られています。史料が限られているからこそ残された史料にはない歴史の部分に様々な想像がわいてきます。ひょっとすると様々な想像のひとつが真実だったかもしれない。そんな可能性を考えると歴史のロマンが広がります。

歴史に興味がある方も、そうでない方も一緒に出掛けて歴史のロマンを感じてみませんか。

開催は原則として奇数月の第3水曜日です。



ビデオ同好会



ビデオ作品創りの魅力

五島 治さん
(No. 1214)

.....よ、8ミリフィルムやシングル8で撮影していた頃にあります。始めた頃は撮り溜めするだけで作品としてまとめたものは少なくいつかはビデオの勉強をしようと思っていました。

退職後に入ったカルチャーサロンのビデオ教室では、四季を通じた撮影実習の楽しさに興味を持ち、時にはテレビや雑誌の「アマチュアビデオ」の投稿もしました。

そんな中、先輩に誘われて社友会の「ビデオ同好会」に入会して間もなく、先輩のナレーション入り作品に感動したのを思い出します。同好会では定期的に講師を招いて作品の評価をしてもらいますが、映像カット等のダメ出しに落胆しつつも、頭をリフレッシュさせ作品の完成度をより高めようと励んでいます。

年に一度ある1泊2日の撮影旅行では、参加者各々に撮影ポイントを探し名監督ぶりを発揮して撮影に奮闘。夜には温泉とうまい料理にアルコールもほどほどに、ビデオ談義に花が咲き、楽しく親睦を深めています。

同好会に入ってから、自身の旅行の他、各地のイベント等にも出かけ撮影する機会が増えました。

パソコンソフトを駆使したビデオ編集、BGMの選曲、ナレーションを担当してくれる妻の協力のもと一連の作業を積み重ねることで、家庭円満、頭と身体に健康に役立つことを実感し、認知症予防にも良い趣味ではないかと思っています。同好会で発表した作品を、社友会のHPに掲載する事で達成感を覚えます。

毎月、第2日曜日に社友会室へお立ち寄りください。楽しい映像をお見せ致します。



撮影会風景



上高地1泊撮影会

アマチュア無線同好会

ハムの魅力に取りつかれて



前田 洋二さん
(No. 2519)

私がアマチュア無線局を開局したのは昭和35年の高校生時代でした。

TV、ラジオに興味があり鉱石ラジオ等を作っている内にアマチュア無線にはまり込みました。開局以来、途中種々の事情で10数年、中断はありましたが現在も続けています。

アマチュア無線は一般的に「ハム」と呼ばれています。ハムはアンテナから飛び立つ電波が、遠くの見知らぬ人に届き、人と人との新しい出会いを作り限らないロマンをもたらしてくれます。電波を使って仲間同士、国内は勿論世界中のハム愛好家と年齢や性別にとらわれず誰にでも楽しめる素晴らしい趣味です。また、災害時の非常通信等の社会貢献にも大いに役立っています。ハムは最近特に定年退職した高齢者の有意義な余暇活動としても注目されており新しくハムを始める方が増加傾向にあります。

社友会活動としましては、丁度私が定年退職した平成15年1月に、アマチュア無線同好会結成の話が

ありすぐさま参画、メンバーになりました。

同年11月には社団局[JL3YJL]を開局し活動は更に活発になり現在、既に2万局以上のハムとの交信実績があります。

現在メンバーは19名、関西がメインですが東京とその周辺及び栃木にもメンバーがおり、メンバー間のコミュニケーションはハムの特性を生かし、毎週金曜日9時から7MHzで定期交信を行い交流を図っています。毎年8月東京ハムフェアという大きなイベントがあり、この時は多くのメンバーが一堂に集まり更なる親睦を深めています。(今年は8月22日にあり12名が参加しました)

アマチュア無線同好会の活動の詳細は社友会HPにアップしてありますので是非一度ご覧ください。そして、レッツゴーハムへ！





歩こう会

あるこう かい
「有幸会」を
目指しています

本吉 廣行さん
(No. 4823)

定年後、私は何の抵抗もなく、社友会に入会した訳ではありません。

”聞くところによると元管理職がいつまでも、その頃の話を持ち出し大変だよ”との声を聞き正直、足踏みしました。しかし近畿でお世話になったCS活動(店頭応援)の先輩や同僚の暖かい声掛けで入会した次第です。そして同好会の中で、まず引っ張られたのが「歩こう会」でした。

「卒業したら皆、同じ土俵の一年生。しかし年上の人を敬う気持ちは忘れないで」と先輩から言われ楽な気持ちになり歩き始めました。

初参加は「琵琶湖・沖島の散策」でJR近江八幡駅から港までの道をひたすら歩きました。港から島へ渡り散策しましたが港に着くまでの前半に体力のほとんどを使い切った感じの初参加であったと記憶しています。

歩こう会 ”顔はわかるが名前はわからず”の会員仲間でしたが、中には顔と名前が一致する人が何人か居られました。何回かの参加が続く中で以前、浪速シャープ(恵美須ビル)でお世話になった方から受付の手伝いを頼まれ、なんやかんやで「歩こう会」の世話役になってしまい

ました。本音を言うと ”よくも、こんなしんどい役を先輩はやってはったな”という感じです。

世話役の歩き始めは、つまづき・ズッコケの連続でしたが「歩こう会」の代表を始め先輩世話人、会員さん(ほとんどの方が先輩です)が温かく受け入れていただき、ようやく地に足がつき始めた感じです。

定年で仕事を離れ、お袋の介護が中心の毎日ですが「歩こう会」の世話役は楽しんでさせていただいています。代表をはじめ世話役の先輩・会員さんには色々と無理なお願いや、足を引っ張るところがあると思いますが今後もボチボチ歩きますので、よろしくお願い致します。

「歩こう会」長い距離から短い距離の歩き、年始の初詣から年末の締めくくりまで ”無い知恵を絞り” 色々な企画を考え「有幸会」を目指してゆきます。只今 新会員募集中!! お待ちしていますよ。



そうりゅう会

もう一人の自分の目

島田 誠一さん
(No. 2936)

同好会入会のきっかけは、志があって入った訳でもなく、友人の誘いに気軽に乗っただけのことでした。

しかし、定年後お定まりの山登り他色々やってみたのですが、定着せぬ中で唯一川柳だけが約10年間続いてしまいました。今思えば我ながらヘエーと思いますし、先輩諸氏からは「似合わない」と言われ続けています。一体川柳の何が私を虜にしたのでしょうか?

ここで川柳の講釈をくどくど申し上げるつもり等、毛頭有りませんが、俳句が主に自然を詠むのに対し、川柳は人間や物事を詠むと言われています。

自分の思いを表現するには、まず自分自身と向きあわなくてはなりません。そこには当然の事ながらもう一人の自分が必要です。自分自身を見つめるもう一人の自分の目、これこそが川柳の目です。

大げさに言えば世界も政治も他人も家族も、全てが見え出す目が養われて行くのです。

実に痛快ではありませんか?

「楽しみは頭ひねって五七五」

また、視点を変えれば、その事に気づかせ、温かく指導して頂いた同好会、社友会メンバーの方々のお蔭でもあります。感謝! 感謝! です。

最近の句集より

- 「わだかまり 土鍋の湯気に 許し合おう」
- 「源氏名で 生きて伏せてる 国訛り」

皆様も是非同好会に入って、楽しい充実の人生を謳歌しませんか? 待ってまーす。



総合文化祭 そうりゅう会コーナー



将棋クラブ 将棋と歩む私の人生

竹内 章さん
(No. 1157)

小学3年生の頃から父と毎晩将棋を指すようになり、私の心の中で”怖いおやじ”のイメージが”友達感覚”に変化していった記憶があります。

早川電機に入社して最初に配属されたのが、広瀬課長を上司とする”品質課”でした。入社2~3日後の昼休みに「今年の新入社員で将棋を指す者いないか」との課長の声に「ハイ」と手を上げた私……

以来恐れ多くも課長の机の前に椅子を持って行って座り、昼食のパンを食べながら将棋を指す。その後ろに昼食を終えた先輩が集まって来て、私(弱い方)に応援をする光景……良き先輩に恵まれました。

更に下宿した家のご主人が大の将棋好きで、私が帰る時間になると駒を並べて(角を落して貰う)私の帰りを待っていてくれる毎日でした。

その後職場は、平野⇒八尾(ここでゴルフを覚えた)⇒栃木⇒奈良を巡り、平成19年12月に定年を迎えると、翌年に社友会の”ゴルフ同好会”と”将棋クラブ”に入会しました。

社友会の一泊旅行にも将棋仲間と携帯用の盤と駒を持って参加し、宴会後の時間に楽しむ等、良き趣味を持つ仲間との出会いと交流が、如何に人生を豊かにしてくれたかを思い出し実感しているこの頃です。

将棋クラブの活動は、正月と盆休を除き毎月第1日曜と、第3土曜日の13時から17時、田辺工場社友会室です。興味のある方は見学に来てください。(同じ時に隣室で囲碁クラブも活動しています)



社友会新入会員

2015/06/1~09/30



同好会へのご入会をどうぞ!

所属	No.	氏名	所属	No.	氏名	所属	No.	氏名	所属	No.	氏名	所属	No.	氏名
本部	6333	大久保 謙三	広島	6340	森光 宏之	本部	6347	福田 治美	九州	6355	川島 政治	九州	6364	中村 光明
本部	6334	中川 潤子	九州	6341	松下 務	本部	6348	廣瀬 浩一	本部	6358	油井 勇飛	本部	6365	入江 卓郎
本部	6335	池嶋 保茂	九州	6342	田口 修	本部	6349	作原 斉	東京	6359	井場木 竜一	本部	6366	高嶋 一衛
本部	6336	中山 一敏	本部	6343	上田 準三	広島	6350	野津本 幸宏	東京	6360	齋藤 潔	本部	6367	皆川 弘
東北	6337	浅沼 悦男	本部	6344	藤井 賢司	本部	6352	中島 靖	中部	6361	松永 勝	九州	6368	友井 薫
東京	6338	小田 守	本部	6345	橋本 庄司	中部	6353	植田 辰治	中部	6362	井藤 昭			
広島	6339	菅田 健次	東京	6346	上野 光雄	中部	6354	土本 和義	広島	6363	西川 達男			

ご冥福をお祈りします

2015/6/1 ~ 9/30

*印は届け出の遅れた方

所属	会員番号	お名前	享年	ご逝去日
東京	3581	*栢 森治郎	68	平成27年1月 1日
東京	2615	*青山 颯夫	77	平成27年5月19日
本部	203	*田中 昌彦	88	平成27年5月30日
本部	671	榊 貞夫	81	平成27年6月14日
本部	1220	広瀬 志朗	77	平成27年6月24日
本部	3749	大平 賢二	68	平成27年6月24日
広島	3814	原 幹夫	68	平成27年6月26日
東北	951	後藤 定夫	80	平成27年7月 6日
栃木	2942	山田 豊	71	平成27年7月13日
本部	3020	伊丹 敬人	71	平成27年7月16日
本部	1213	吉川 清	77	平成27年7月17日
本部	2472	橋内 楯夫	72	平成27年7月23日
広島	5975	杉原 章則	62	平成27年7月25日
本部	781	高嶋 輝男	79	平成27年9月 7日
九州	6215	山口 保宏	70	平成27年9月17日
東京	3444	島田 耕三	69	平成27年9月22日
本部	2774	重野 忠史	72	平成27年9月25日

編集室から

♥ 同好会活動に参加して、生活に変化と潤いを……

今回は総合文化祭と同好会活動特集としました。

社友会活動の中心は何と言っても同好会活動で、運動系の歩こう会や太極拳、ゴルフ、ゲートボール等、文化系では書道、俳句、歴史探訪、カラオケ等々、23もの各種同好会が活動しています。ちょっとしたカルチャーセンターで、年会費も格安です。様々なジャンルがあり、未だ参加されていない貴方に合ったものも必ずあります。

是非、参加しませんか、生活に楽しい変化が生まれますよ……

♠ 第3次安倍内閣の発足に期待?……

安倍関連法案を数の原理で成立の後、新たな内閣体制が決まった。

私達、年金生活者にとっては、消費税増税や、年金の目減り等、現政権の実績は、我々の生活には決してプラスにはなっていない。新体制で、せめて景気を良くし、元気な日本にしてほしい…… (F・N)

◎あなたの身近なニュースを送ってください。

◎送り先……シャープ(株) 総務部 CSG 気付

シャープ社友会 会報編集室 ☎06-6625-3171(直通)

私の今日の頃



趣味の拡大で 今日も一日 元気です

長生 幸弘 さん
(No. 2348)

■元気で楽しい毎日を送るために

退職する前に先輩から、趣味を7つ以上作ったら楽しい日々が有ると言われ、いろいろ本を読んで参考にしました。「よし、定年後は元気で楽しい毎日を送ろう」と思い家内の仕事を手伝う事と、趣味の拡大を図ることにしました。それまで趣味と云えばゴルフしか無かったので、これからしたい項目を室内、室外で15項目を書き出し壁に貼り出しました。

定年直後、まずは体力作りをとスポーツジムに通い太極拳を習い、24式が出来る様になりました。

体力が回復したところで、男子だけの料理教室に1年間通い、ご飯も炊けなかった自分が、今では週3日は夕食を作っています。

その頃家庭菜園も始めました。近くの市農園の5坪程と、我が家の庭で色々な野菜を作っています。中でもこだわりは、幼い頃に食べた味が忘れられないトマトとトウモロコシです。

■趣味のメイン1つ目はゴルフです。

年間70回程ラウンドしてます。社友会ゴルフ同好会で4年間世話役をさせて頂き、多くの方と知り合い、毎月の集まりで親しい友人が出来たことを大変うれしく思っています。

他にシャープOBの数グループのゴルフ仲間との交友を楽しんでいます。また、毎年1月～2月にかけては会社OBの方とタイへゴルフ旅行を楽しんでいます。

寒い日本を離れ6日間毎日ゴルフと美味しい食事、タイ式マッサージで気分も最高です。

■趣味のメイン2つ目は囲碁です。

20歳代で会社の寮で少し打った記憶がありますが、その後は全くなく、これも定年後に始めました。幸い従兄弟が営む碁会所へ通ったり、自宅近くに居られる現役時の上司に指導頂いたりして、最初は9目置碁が、最近では2目の置碁まで上達しました。

更に町内会の囲碁クラブに入会し、ここでも世話役をして多くの友人ができました。昨年は2段に昇格しました。囲碁は奥が深くボケ防止にもなり、お金もかからず雨の日の最高の趣味です。



■趣味のメイン3つ目はマジックです。

マジックを始めたきっかけは、孫に2つ程知っていたトランプマジックを見せたところ、非常に驚いて喜んでくれたので、よしマジックを習おうと思い、JASSネットのマジック教室に通いました。

もう10年以上になり、今では250以上のネタを習得しています。ボランティア活動で老人会や同窓会等いろいろな集まりの中で、昨年は21回、今年9月の社友会総合文化祭でも披露しました。

■旅行も楽しい趣味です。

私達夫婦共に海外旅行が大好きです。ハワイから始まり、伊、仏、欧州、エジプト、アメリカの他、何れの旅行も感動があり、今では21カ国を数えています。

今年もと思っていますが、昨今の世界情勢から、時を少しずらし比較的安全なベトナム、カンボジアに12月に行く事にしています。



■その他の趣味も楽しんでいます。

雨の日は読書です。自叙伝と歴史物が好きです。「成功された方はすごいな～」強い信念と努力には感動します。また近くに住む孫と釣りに行ったり、甲子園に野球観戦にも行きます。阪神が勝ったときは「六甲おろし」を孫と歌って帰ります。最高です!

最後の趣味の拡大は楽器「オカリナ」演奏です。幸い近くのカルチャーセンターで「オカリナ」の教室が有る事を知り、昨夏から始めました。最初は音符が分からないまま始めたので中々進みませんでしたが、1年経った今では数曲吹ける様になり、家内からも曲になっていると言ってくれます。

■定年後13年 毎日の生き甲斐

囲碁を始めた頃、当時90歳の方から「5年日記」を奨められ、書き始めて今年で12年目になります。5年日記は1日の行が5段しか無く、書くのが少なく済むので何とか毎日書き続けています。

多種多用の趣味を持ち、毎日の生き甲斐とすることで健康維持やボケ防止に効果があると思っています。「趣味の拡大」は、昔少し試みた事があったり、興味があると思った事に一歩踏み出しては如何ですか。気楽に挑戦する事で後に楽しみが生まれますよ……